



クリーンなエネルギーを村の振興に
●風の谷・光の谷のten-ei構想

二岐山から羽鳥湖高原を流れる風を利用して電気をつくり、村の観光・振興に役立てる計画。定格出力750キロワット、ブレード（羽根）の最も高いところまで75mという大型風車を4基建設中（平成12年完成予定）。



世界に発信できる天栄村をめざして
●パソコンによる情報教育・講座

村では、小・中学校へのパソコン導入の拡大を図るとともに、パソコン講座などの開催により、村民の情報活用能力の育成にも努めています。

天栄村が見つめたい未来像。それは、自然と人が共生し、その魅力を世界に向けて発信できる社会です。国際的な視野をもつ人材の育成を図るための海外研修事業、行政情報ネットワークの整備、防災行政無線や県防災情報通信システムなどの整備も進み、パソコンの導入によって学校でも情報教育が普及しています。そして、村の新しい特色として注目されているのが「風力発電」です。平成8年10月、風力導入可能性調査のための研究部会が組織され、平成9年2月に開催された「むらおこしシンポジウム」では、風車をシンボルにしたやさしい村づくり構想「風の谷・光の谷のten-ei構想」が発表されました。「風車による発電で雪をつくる」「モデル温室による蘭などの花き栽培や、トマト・メロン・ほうれん草などの養液栽培に利用できないか」といったアイデアが出され、観光や農業の振興を図る具体策が次々と出されました。村の未来を象徴するクリーンなエネルギーが、天栄村の未来を輝かせる日ももうすぐです。

陽のきらめきを受けて、
村に新風が吹きわたる



天栄村  Keypoint

ブリティッシュヒルズ パスポートのいらない英国留学

羽鳥湖高原にある神田外語大学研修センター。24万1256㎡という広大な敷地には、中世イギリスの建築様式を再現した宿泊棟やマナーハウスがあり、プールやテニスなどを楽しむことができます。イギリスを疑似体験できるこの施設では、英語の研修や保養の目的で

訪れて、英語に触れることができます。村の各小中学校への講師の派遣や、地元高校生の英語研修、企業や教員たちの研修はもとより、村国際交流協会の体験交流会などにも利用されています。

